

# 消火器の廃棄

## 古くなった消火器は、破裂する危険があります

古くなり腐食が進んだ消火器を操作したことにより、消火器が破裂し、ケガをする事故が発生しています。

変形や損傷、サビがあるような老朽化した消火器にはむやみに触らず、消火器メーカー又は消火器販売店等の専門業者にご相談ください。

### ○ 老朽化した消火器の使用時における事故とは・・・

消火器の容器には、圧縮されたガスボンベが内蔵されている場合があります。

レバーを握るとボンベが破られ容器の内部にガスが充満し、その圧力で薬剤が放出されます。

そのとき容器に腐食や変形があると、その部分が圧力に耐えられなくなり破裂してしまう場合があります。



### ○ 破裂のおそれのある消火器はこのような状態です

次のような場合はとても危険ですので、使用しないで廃棄をお願いします。

- 容器の底部や溶接部などが腐食している。
- 本体にへこみや変形がある。

### ○ 消火器を設置する際の注意事項

次の場所で、誰もが見やすく、使いやすい場所に置きましょう。

- サビの原因になりますので、雨水や湿気のない場所
- 風通しの良い場所
- 直射日光に当たらない場所
- 火気器具がすぐ近くにない場所

## ○ 日常の点検、お手入れ

消火器を設置されているご家庭において、消火器に異常がないかご自身で点検を行うことができます。下記の消火器の点検チェックシート（一般財団法人日本消火器工業会ホームページより）をご活用ください。

- ・消火器本体に変形、サビ又は塗色の剥離がありませんか。
- ・ホースの損傷やひび割れ、キャップやホースの結合部に緩みがありませんか。
- ・圧力ゲージがある消火器は、指針が緑色の範囲内を示していますか。
- ・消火器が濡れたり、汚れた場合は、速やかに拭き取ってください。
- ・変形やサビなどの異常があった場合は、当該消火器メーカー又は消火器販売店等の専門業者に相談してください。

## ○ 不用な消火器に関する注意事項

不用になった消火器は、放射、解体等の廃棄処理を自ら行うことなく、回収を行っている事業者へ廃棄処理を依頼してください。特に、腐食が進んでいる加圧式の消火器は、容器破裂の危険性が大きいので、すみやかに廃棄処理を依頼することをお勧めします。

## ○ 廃棄に関するお問合せ先

平成22年から古くなった消火器をリサイクルする制度の運用が開始されています。不用となった消火器を廃棄する場合は、リサイクル窓口又は引き取りを依頼してください。引き取りを依頼する場合には、リサイクルシール代と引き取りにかかる収集運搬費が必要になります。

廃消火器リサイクルシステムについては、[こちら](#)（一般社団法人日本消火器工業会ホームページより。外部リンク）をご覧ください。

一般社団法人日本消火器工業会	TEL 03-3866-6258（代表）
株式会社消火器リサイクル推進センター	TEL 03-5829-6773

消火器回収窓口（消火器販売店頭）を探す場合には、株式会社消火器リサイクル推進センターのQRコードを読み込んで検索してください。（外部リンク）



山梨県内で回収窓口をお探しの場合はこちらまで  
一般社団法人山梨県消防設備協会（TEL 055-223-0119）

## ○ お問合せ先

甲府地区広域行政事務組合消防本部 予防課予防係 055-222-1291

●老朽化消火器の破裂による人身事故例

事故発生 年 月	場 所	人的 被害	機種型式	製造年 (経過 年数)	事故概要	
					事故発生の状況	破損箇所
平成 11 年 12 月	東京都 北区	負傷者 1 名	ABC 粉末 加圧式 10 型	1987 (12)	解体作業中	容器本体底部
平成 13 年 3 月	愛知県 名古屋市	死者 1 名	ABC 粉末 加圧式 20 型	1979 (22)	廃棄のための放射操作	容器本体底部
平成 13 年 4 月	北海道 帯広市	死者 1 名	ABC 粉末 加圧式 20 型	1977 (24)	野焼きの火を消しようとして操作	容器本体底部
平成 13 年 11 月	福島県 いわき市	負傷者 1 名	ABC 粉末 加圧式 10 型	1975 (26)	子供が遊んでいたところ破裂	底部が破損
平成 16 年 7 月	千葉県 八千代市	負傷者 1 名	粉末 加圧式 10 型	— (—)	消火器を分解中、口金が割れてガスが噴出し、飛び出したもの	口金が破損
平成 18 年 4 月	佐賀県 佐賀市	負傷者 1 名	ABC 粉末 加圧式 10 型	— (—)	個人住宅に設置していた消火器を移動した際、底部の腐食部分が破裂	容器本体底部
平成 18 年 9 月	京都府 京都市	負傷者 1 名	ABC 粉末 加圧式 10 型	1989 (17)	下水へ流すため、安全栓を抜き、レバーを握ったところ破裂	容器本体底部
平成 20 年 4 月	北海道 函館市	負傷者 1 名	粉末 加圧式	1981 (27)	廃棄するため、レバーを握ったところ破裂	容器本体底部
平成 21 年 9 月	大阪府 大阪市	負傷者 1 名	ABC 粉末 加圧式 20 型	1989 (20)	子供が遊んでいたところ、屋外駐車場に置かれていた消火器が破裂	容器本体底部
平成 21 年 9 月	福岡県 行橋市	負傷者 1 名	—	— (—)	納屋の軒下に置かれていた消火器を自ら廃棄しようと、操作したところ破裂	容器本体底部

# 住宅用消火器は半年に1回 チェックしましょう

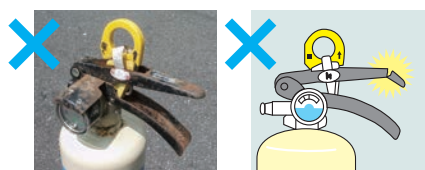
消火器が使用期限内であっても、半年に1回程度、異常がないかチェックしましょう。

**安全栓：**安全栓が外れていないこと。変形や損傷がないこと。

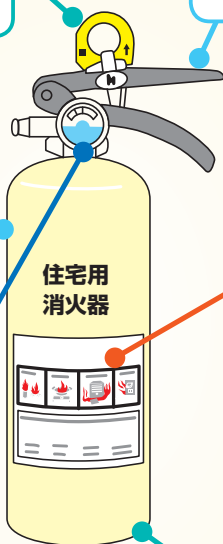
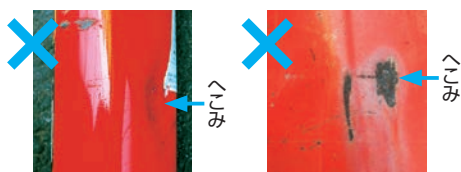


安全栓が外れている状態

**レバー：**変形や損傷、腐食等がないこと。



**本体容器：**消火器本体にへこみなどの変形や損傷、腐食等がないこと。



**使用期限：**期限内であること。

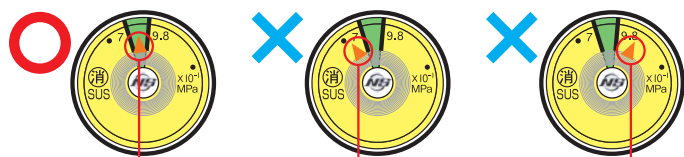
【表示の一例】

使用期限を過ぎている消火器は、見た目もきれいでも劣化している可能性があるため、交換をお願いします。

仕様	
型式番号	消第2019-11号
使用圧力範囲	7.0-9.8 x 10 <sup>7</sup> MPa
使用温度範囲	-20 ~ +40 °C
放射時間	約12秒 (20°C)
放射距離	4-6m (20°C)
容積(総量)	1L (1.37kg)
国家検定合格証	
使用期限の終了年月	2023.09
製造・販売店	株式会社 日本消火器工業会

使用期限の終了年月  
2023.09

**指示圧力計：**圧力計の赤い指針が緑色の範囲内にあること。



正常

緑色範囲の  
下限を外れる。

緑色範囲の  
上限を外れる。

**本体の底部：**消火器の底部とその周辺に変形や損傷、腐食等がないこと。



## ● 消火器に異常があったときは…

ラベルに表示されているメーカー問合せ先までご連絡ください(問合せ先が不明な場合は日本消火器工業会まで)。

## ● ご不要になった消火器の廃棄は…

廃棄の窓口となる「特定窓口」(消火器販売店等)にお持ちください。お近くの特定窓口は、消火器リサイクル推進センターのホームページまたはお電話(03-5829-6773)にてご確認ください。

窓口検索▶



# ご家庭に設置された業務用消火器は 半年に1回チェックしましょう

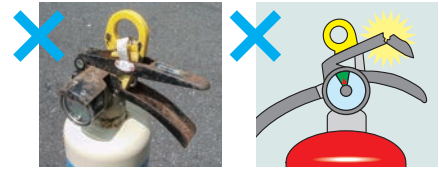
消火器が使用期限内であっても、半年に1回程度、異常がないかチェックしましょう。

**安全栓:**安全栓が外れていないこと。  
変形や損傷がないこと。

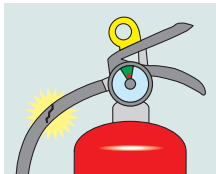


安全栓が外れている状態

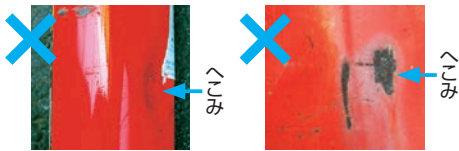
**レバー:**変形や損傷、腐食等がないこと。



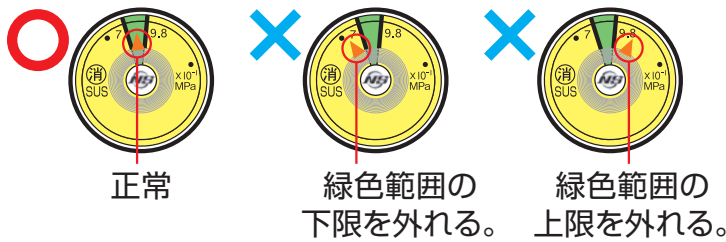
**ホース:**傷やひび割れがないこと。



**本体容器:**消火器本体にへこみなどの変形や損傷、腐食等がないこと。



**指示圧力計:**圧力計の赤い指針が緑色の範囲内にあること。



※指示圧力計がないものもあります。

**設計標準使用期限:**期限内であること。

【表示の一例】

使用期限を過ぎている消火器は、見た目はいくても劣化している可能性があるため、交換をお願いします。

型式番号	消火2019-A-3
能力単位	A-3 B-7 C
使用温度範囲	-20℃~+40℃
総質量	3.0kg
貯容量	0.1kg
放射距離	約15m(於20℃)
放射時間	3~6m(於20℃)
静圧試験圧力値	1.3 MPa

製造年	年
製造番号	
設計標準使用期限	2029 年まで

設計標準使用期限  
2029 年まで

**本体の底部:**消火器の底部とその周辺に変形や損傷、腐食等がないこと。



## ● 消火器に異常があったときは…

ラベルに表示されているメーカー問合せ先までご連絡ください(問合せ先が不明な場合は日本消火器工業会まで)。

## ● ご不要になった消火器の廃棄は…

廃棄の窓口となる「特定窓口」(消火器販売店等)にお持ちください。お近くの特定窓口は、消火器リサイクル推進センターのホームページまたはお電話(03-5829-6773)にてご確認ください。

窓口検索▶



一般社団法人 **日本消火器工業会**

TEL 03-3866-6258  
URL <https://www.jfema.or.jp/>

